

取扱説明書 (保証書付)

家庭用 BL認定品

大阪ガス

給湯暖房機

2
温度
タイプ

135-R810	135-R8200	135-R8300
135-R814	135-R8204	135-R8304
135-R812	135-R8202	135-R8302
135-R815	135-R8205	135-R8305
135-R816	135-R8206	135-R8306

簡易2
温度
タイプ

135-R810	135-R8310	135-R830
135-R814	135-R8314	135-R834
135-R812	135-R8312	135-R832
135-R815	135-R8315	135-R835
135-R816	135-R8316	135-R836
135-R800		

135-R810～R816型は
高効率タイプの機器です。

型名

RUHK2401W2-1	RUHV2400W2-1	RUHV1612W2-1
RUHK2401A2-1	RUHV2400A2-1	RUHV1612A2-1
RUHK2401T2-1	RUHV2400T2-1	RUHV1612T2-1
RUHK2401B2-1	RUHV2400B2-1	RUHV1612B2-1
RUHK2401U2-1	RUHV2400U2-1	RUHV1612U2-1
RUHV2400W	RUHV1610W	RUHV1610W(A)
RUHV2400A	RUHV1610A	RUHV1610A(A)
RUHV2400T	RUHV1610T	RUHV1610T(A)
RUHV2400B	RUHV1610B	RUHV1610B(A)
RUHV2400U	RUHV1610U	RUHV1610U(A)
RUHV1610W		

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げ
いただきましてまことにありがとうございました。

- ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読
みのうえ、正しくお使いください。なお、ご
不明な点があればお買い求めの販売店にお問
い合わせください。
- この「取扱説明書」には保証書が付いています。
大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。



H97-900×06(00)
06.08(09)●



060 00012 31037 9

もくじ

	ページ
●安全上のご注意	1
●機能と特長	8
●はじめてお使いのときは、まず	8
●各部のなまえとはたらき	9
●使用方法	
①シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節	15
②湯はりのオート止水機能の使いかた	17
③湯はり温度と湯はり量の調節方法	19
④お湯が出なくなったら	21
⑤音声の音量の変えかた	22
⑥ゆらぎのシャワーの使いかた	23
⑦時計の合わせかた	25
⑧暖房の使いかた	26
⑨おいだきたいときは	27
⑩リモコンなしの場合	29
●冬の凍結による破損防止について	30
●長期間使用しない場合は	32
●点検・お手入れのしかた	33
●故障！とお考えになる前に	34
●故障・異常の見分け方と処置方法	36
●主な仕様・能力表	37
●アフターサービスについて	41
●保証書	裏表紙

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害： 治療入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

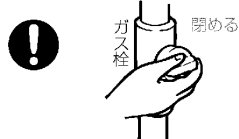
絵表示の意味

	一般的な危険 警告 注意		火災注意		一般的な禁止
	触れるな		ぬれ手禁止		分解禁止
	必ず行う		電源プラグを コンセントから抜け		必ずアース線を 接続せよ

⚠ 危険

ガス漏れに気付いたときの処置

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③もよりの大阪ガスに連絡する。



⚠ 危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止
電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止
ガスのおいひのする場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、大阪ガスの係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋内設置禁止



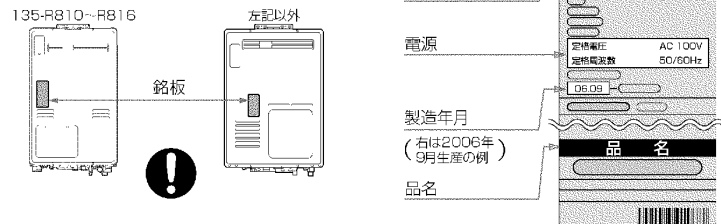
この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

⚠ 警告

機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz 共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

※下図は銘板の一例です。



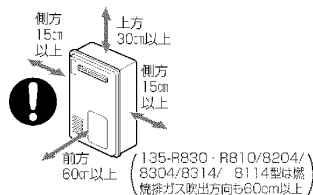
この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

安全上のご注意

警告

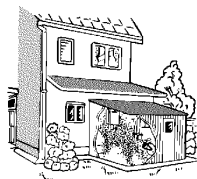
火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器および排気口・排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災の恐れがあります。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発する恐れがあります。



囲い設置禁止

この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の恐れがあります。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼の恐れがあります。



お子様に対する注意

お風呂を沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながる場合があります。入浴中にお子様を浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。



ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

ソーラー接続禁止

この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをする恐れがあります。



工事は資格必要

この機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。



機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因になります。



やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。また、給湯使用時は給湯性が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけず、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- 入浴時には浴槽のお湯を十分にかき混ぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。



- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - ① 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
 - ② 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ③ 皮膚や皮膚感覚の弱い方

安全上のご注意

⚠ 警告

ゆらぎのシャワー使用上の注意

- 次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。

- ① 妊娠中の方
- ② 医者から入浴を禁じられている方
- ③ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④ 高血圧の方
- ⑤ 体力の弱っている方
- ⑥ 体調の悪い方

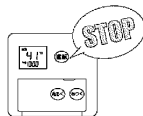
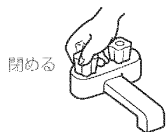


機器の異常に気付いたら

- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を開けてください。
- 異常を感じたときは、「故障！とお考えになる前に」「故障・異常の見分け方と処置方法」(34～36ページ)に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓を開けてください。



- ① 給湯栓をすべて閉める。
- ② 運転スイッチを「切」にする。
- ③ ガス栓を開める。



電気事故防止

- 電源コードを切断して延長はしないでください。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



- 電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



- 電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



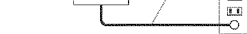
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電の恐れがあります。



⚠ 注意

ご使用上の注意

- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。
- 排気口や排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。
- 電源コードを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。
- この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。



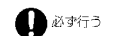
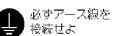
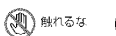
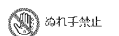
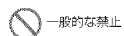
⚠ お願い

機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。
- ① 機器は傾いて設置されていませんか？
- ② 冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③ 棚の下など落下物の危険はありませんか？
- ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？ メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤ 近隣の家が騒音(炊飯音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など)で迷惑にならない場所に設置してありますか？
- ⑥ 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水・地下水・井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますので承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。

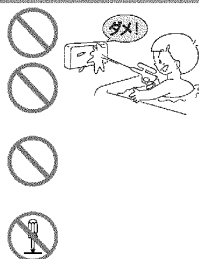


安全上のご注意

⚠️お願い

リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいるすらないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際は、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



ご使用上の注意

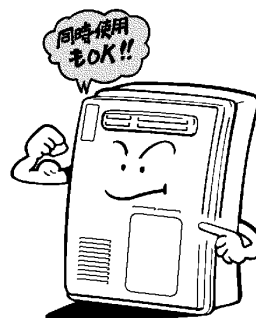
- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うときは電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内過水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復旧したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復旧した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとまることがあります。給湯栓から十分水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分ご参照ください。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 給水・給湯配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

乾電池に関するご注意

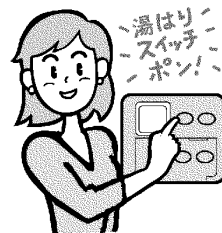
- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。その際、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。そのままにしておきますと、思わぬ事故になることがあります。

機能と特長

給湯も暖房もこれ一台でOKです。



湯はりスイッチを押し、おふろの蛇口を開けます。浴槽へお湯をはり終わると自動的にお湯を止め、音声またはブザー(リモコンによって異なります)でお知らせします。(17ページ参照)



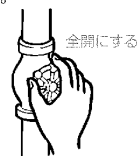
「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (23ページ参照)



※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/4のゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

はじめてお使いのときは、まず

1. 給水元栓を全開にします。



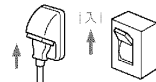
機器の下部

2. お湯の蛇口を開け、水が出ることを確認してから開めます。(すべてのお湯の蛇口について)



お湯の使用場所

3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



⚠️ ぬれた手で電源プラグをさらないでください。感電の恐れがあります。

機器付近の壁・分電盤

4. ガス栓を全開にします。

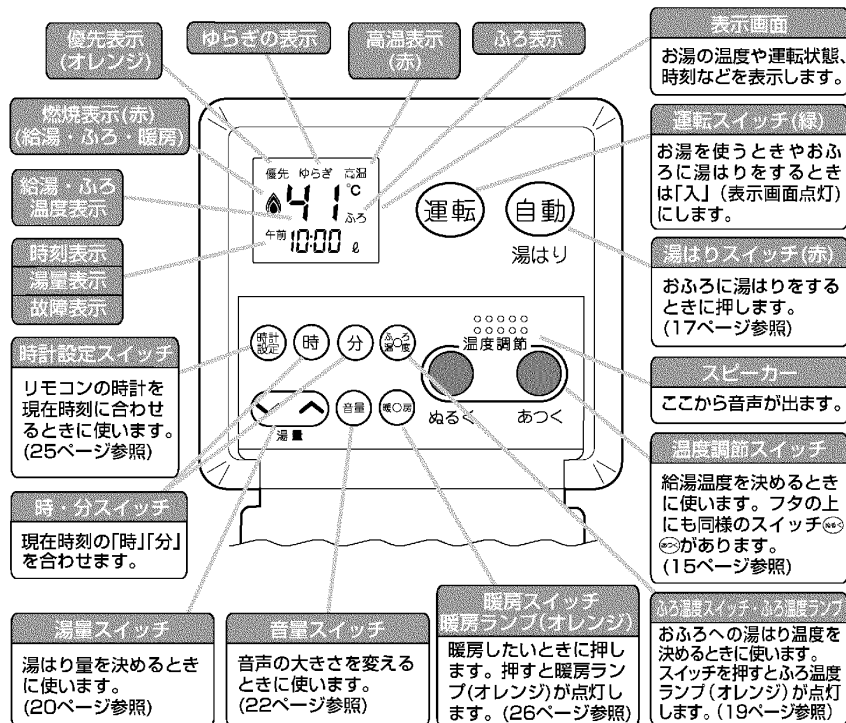


機器の下部

各部のなまえとはたらき (台所リモコン・増設リモコン)

■台所リモコン(別売品 138-0018・3100)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ビッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 表示画面の詳しい説明は、12ページの浴室リモコン表示画面の同じなまえのところをご覧ください。



(注) 138-0018には暖房スイッチはありません。

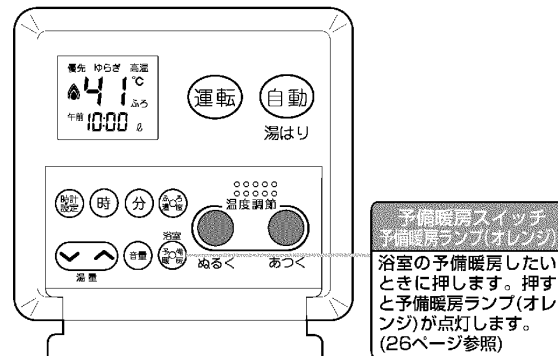


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ビッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音・おふろへの湯はり完了ブザーや音声は、温度調節スイッチ(15) (16) 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに消す音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

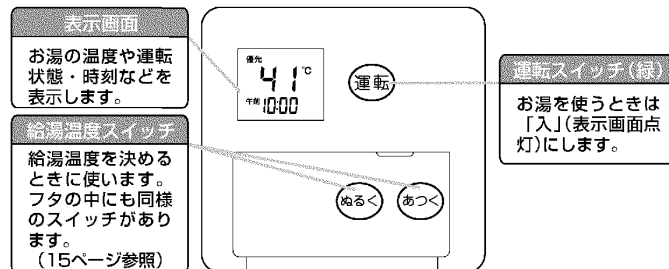
■台所リモコン(別売品 138-R000)・・・予備暖房スイッチ付き

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ビッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 表示画面の詳しい説明は、12ページの浴室リモコン表示画面の同じなまえのところをご覧ください。
- 予備暖房スイッチ以外のスイッチのはたらきは、9ページの138-0018と同じです。



■増設リモコン(別売品 138-0003)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付けば、手もとで給湯温度を変えることができます。
- 各スイッチを操作すると「ビッ」という操作確認音がします。このリモコンからは音声は出ません。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



シ)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ビッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。

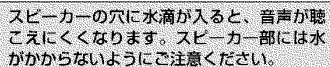
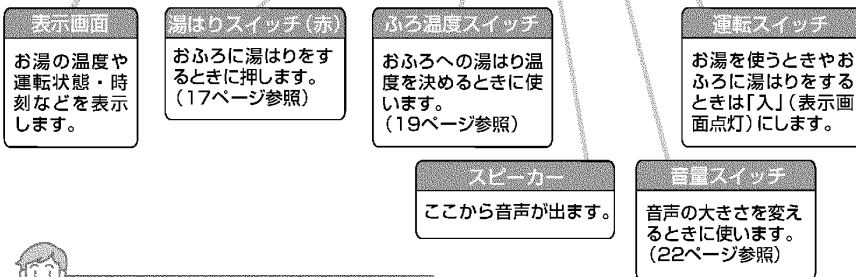
リモコンの優先権の切り替えに使用します。


押すと台所リモコン・
増設リモコンのブザー
が鳴ります。(このスイ
ッチは光りません)

湯はり量を決める
に使用します。
(20ページ参照)

給湯温度を決めるとき
に使用します。
(15ページ参照)

ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
(23ページ参照)



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音・おふろへの湯はり完了ブザーや音声は、給湯温度スイッチ  2個を同時に3秒以上押すことにより消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに発する音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのものです。実際の運転状態を示すものではありません。

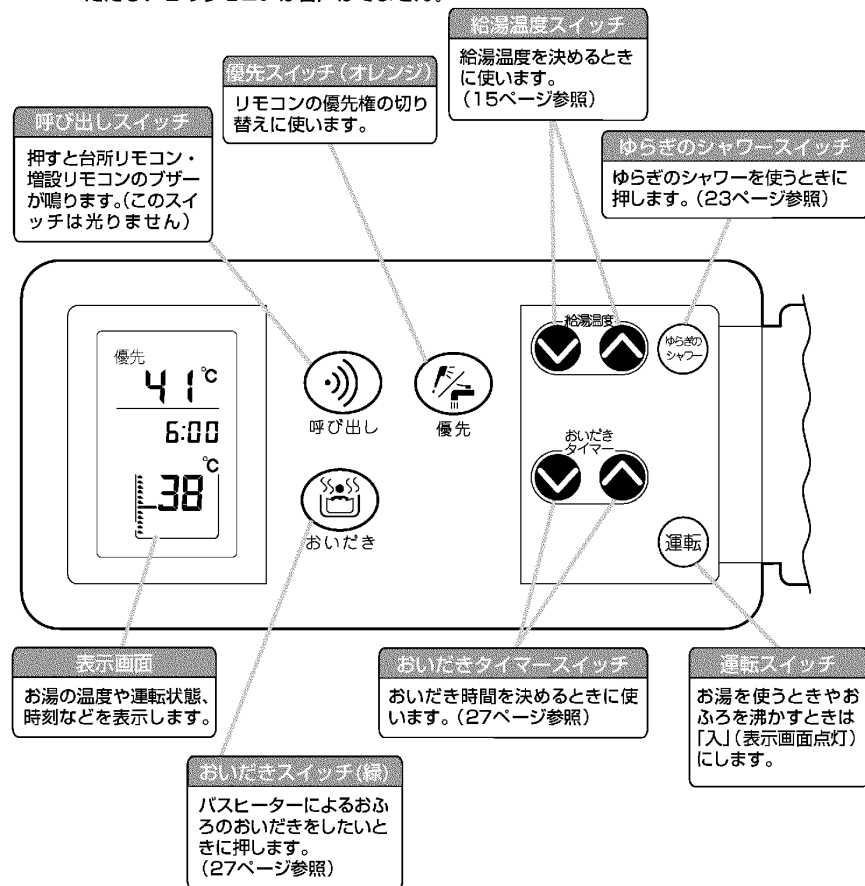


各部のなまえとはたらき（浴室リモコン）

■浴室リモコン（別売品 138-3101）

※このリモコンは135-R830・8310シリーズおよび135-R800とは接続できません。

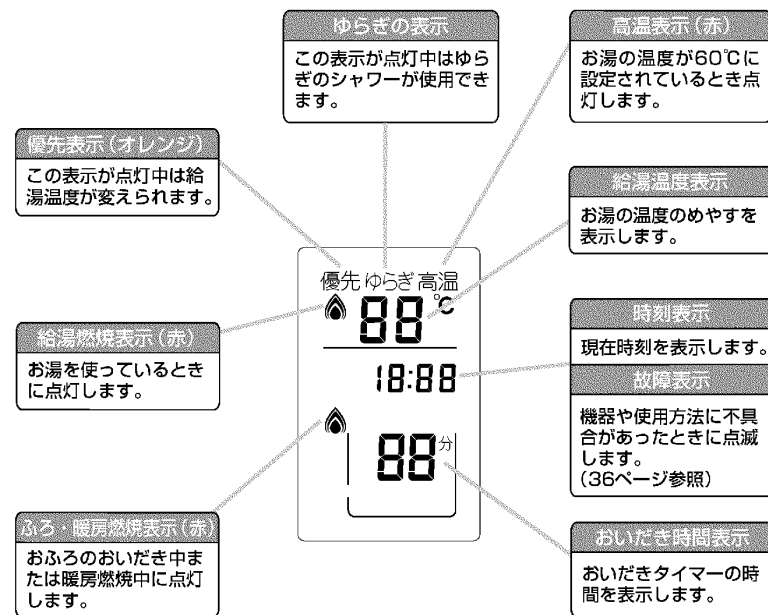
- おひだきタイマー機能付き（バスヒーター専用）浴室リモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。ただし、このリモコンは音声はできません。



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了やおひだき完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度スイッチ 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

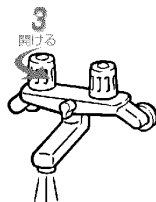
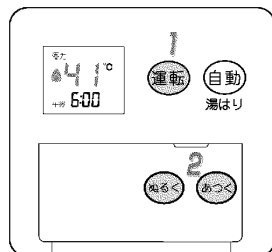
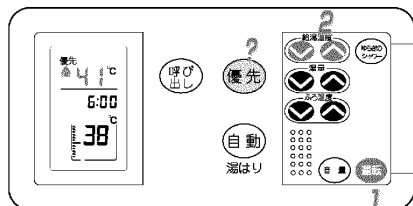
■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、操作確認音や表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



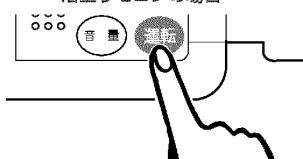
使用方法① シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節

どのリモコンでも操作できます。



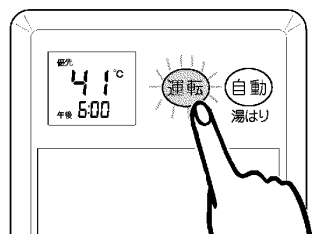
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

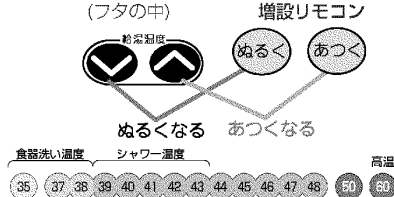


- 運転スイッチを押した方のリモコンには優先表示(オレンジ色)が点灯します。

2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

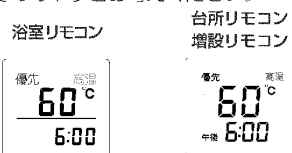
浴室リモコン
(フタの中)

台所リモコン
増設リモコン



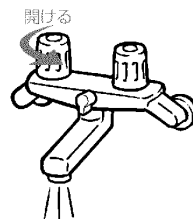
- 37°Cから60°Cまで上記の14段階(135-R810シリーズのみ35°Cから60°Cまでの15段階)に設定できます。温度は表示画面に表示されます。

下図は60°Cに設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。



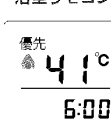
- 給湯設定温度を60°Cにセットすると上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると45°C以下の設定では連続で表示が変わりますが、46°C以上にしたときはスイッチを1回ずつ押してください。

3 お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。



- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



- 湯量を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

- お買い上げの際には、お湯の温度を42°Cに設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給水温が高い場合または湯量が少ない場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。湯量をふやすか、水を混ぜてご使用ください。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

警告

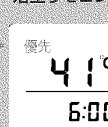
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのリモコンの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でも水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 2台以上のリモコンが設置されている場合、給湯温度が調節できるのは表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコンおよび増設リモコン→浴室リモコン...と交互に切り替わります。



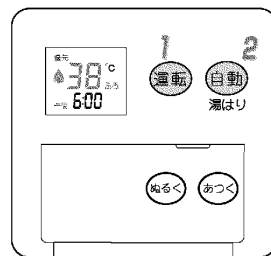
浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

使用方法② 湯はりのオート止

台所リモコン・浴室リモコン(138-0019のみ)のどちらでも操作できます。
ただし増設リモコン・138-3101型浴室リモコンからは音声は出ません。

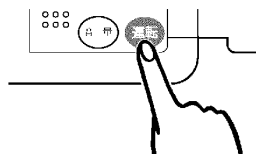
浴槽に湯はりする前に

- 浴槽の排水栓がしっかりと閉めてあることを確認してください。
- サーモ付混合水栓の場合は、水栓の設定温度を最も高温にしておいてください。



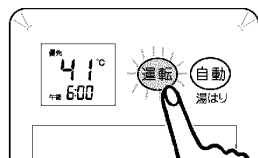
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

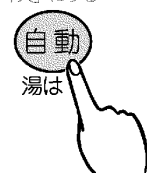
台所リモコン・増設リモコンの場合



- 運転スイッチを押した方のリモコンには優先表示(オレンジ色)が点灯します。

2 湯はりスイッチを押してから、浴槽のお湯の蛇口を開けます。

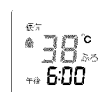
「入」にする



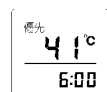
開ける



台所リモコン
増設リモコン



浴室リモコン
湯はり中



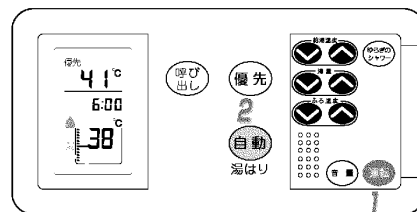
※湯はり中は台所リモコン・増設リモコンの湯温度表示がふろ(湯はり)温度に変わります。

- 湯はりスイッチを押すと、音声で「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開けてください。」とお知らせします。お湯の蛇口を開けると湯はりが始まります。(6時間以内に蛇口を開けない場合は、湯はりスイッチ操作は無効となります。)

湯はりを途中で止めたいときは

設定湯量の半分以下で止めるときはお湯の蛇口を開けてから湯はりスイッチを押して「切」にします。設定湯量の半分以上で止めるときは、お湯の蛇口を閉めれば湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

水機能の使いかた



湯はり温度と湯はり量の調節は?

初めてお使いになるときは湯はり温度は約42℃に、湯はり量は約200リットルに設定してあります。また、湯はり中でも湯はり温度は変更することができます。これらの変更方法については19・20ページをご覧ください。
※変更した湯はり温度と湯はり量は、運転スイッチを「切」にした後も記憶しています。

3 湯はり終了の音声(もしくはブザー)でお知らせしたら、お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。

- 湯はりが終了すると、音声で「湯はりが終わりました。ふろの蛇口を開めてから湯はりスイッチを押してください。」と(もしくはブザー)お知らせし、湯はりスイッチが点滅します。お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。
- サーモ付混合水栓の場合、おふろへの湯はりが終わったら、水栓の設定温度を必ずややけどの恐れがない温度に戻しておいてください。

※音声・ブザーの設定変更の方法については22ページをご覧ください。

点滅したら



開める



「切」にする



※湯はりに他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。

お湯の蛇口を閉め忘れると...

機器が自動的にお湯を止めますが、このままではお湯が使えない状態になります。お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない場合は、一旦すべてのお湯の蛇口を閉めてください。その後点滅している湯はりスイッチを押して「切」にすればお湯が使えるようになります。お湯の蛇口を閉め忘れたまま湯はりスイッチを「切」にはできません。(音声で蛇口を開めるようお知らせします)
詳しくは21ページをご覧ください。



- 湯はりに中に停電があった場合は、湯はりの蛇口から水が出続けます。(停電前に設定した湯はり温度と湯はり量は記憶しています)
- 停電に気が付いたら、一旦湯はりの蛇口を閉めてください。
- 停電中そのままにしておくと、停電復帰後に水は止まりますが、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。この場合は湯はりの蛇口を閉めてから、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

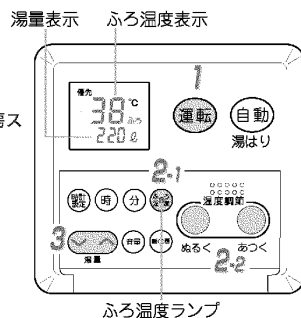
※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使用方法③ 湯はり温度と湯は

台所リモコン・浴室リモコン(138-0019のみ)のどちらでも操作できます。

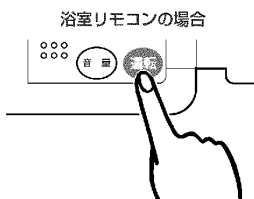
(注) 138-0018には暖房スイッチはありません。

湯はり温度は37℃から45℃の間はふろ温度スイッチを押し続けると連続で表示が変わりますが、46℃以上に設定するときは1回ずつ押してください。



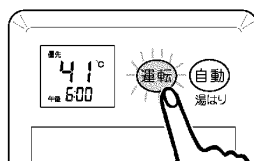
ふろ温度ランプ

1 運転スイッチを押します。



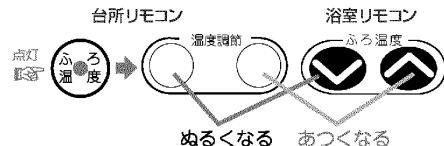
- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合



- 運転スイッチを押した方のリモコンには優先表示(オレンジ色)が点灯します。

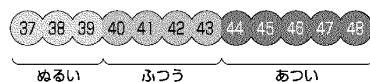
2 湯はり温度はフタの中にあるふろ温度スイッチで調節できます。



2-1 台所リモコンでは、まずふろ温度スイッチを押してふろ温度ランプ(オレンジ)が点灯してから温度調節スイッチを押します。

2-2 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃きざみで1回スイッチを押すと1℃変わります。スイッチを押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

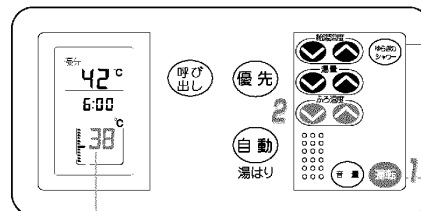
※温度表示はめやすです。
(実際の湯はり温度は季節により変動します)



- ふろ温度は上図の部分に表示されます。上図は38℃にセットした例です。
- 湯はり運転中も上記の操作でふろ温度を変更することができます。

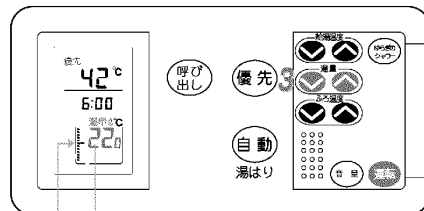
り量の調節方法

ふろ温度スイッチ操作中



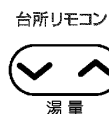
ふろ温度表示

湯量スイッチ操作中



水位表示 湯量表示

3 湯はり量はフタの中にある湯量スイッチで調節できます。



- はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき浴室リモコンの水位表示は下から6番目で示されます。
- 湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの▼を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は右表のようにへっていきます。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには▼スイッチを1秒以上押し続けてください。
- 湯量は上図の部分に表示されます。上図は220リットルにセットした例です。湯量表示は約5秒後に時刻表示(台所リモコン)およびふろ温度表示(浴室リモコン)に戻ります。
- 設定した湯はり量・湯はり温度は、記憶していますので、運転スイッチを「切」にしたときや停電後も設定は変わりません。

※湯量表示はめやすです。

湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
(80)	(1)
(60)	(1)

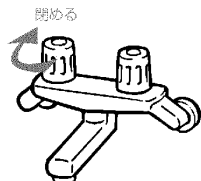
▲を押すとふえる
初期設定→
▼を押すとへる

使用方法④ お湯が出なくなったら

湯はりスイッチ(17・18ページ参照)を使って湯はり操作をすると湯はりは自動的に終了しますが、このままではお湯が使えなくなります。

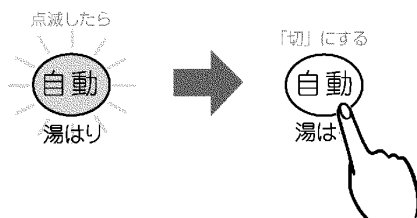
どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

1 一旦すべてのお湯の蛇口を閉めます。



- 浴室だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。

2 点滅中の湯はりスイッチを押して「切」にします。



- これで再びお湯が使えるようになります。この機器は使用状況によってさまざまな音声でガイドします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください。

こんな音声が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」

すべての蛇口を閉めずに点滅中の湯はり(または運転)スイッチを押すと、湯はり(または運転)スイッチは消灯しますが約1分間少量のお湯(または水)を流しながらこの音声が出ます。すべての蛇口を閉めてください。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」

上記の状態で約1分間少量のお湯が出ている間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はりに湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」

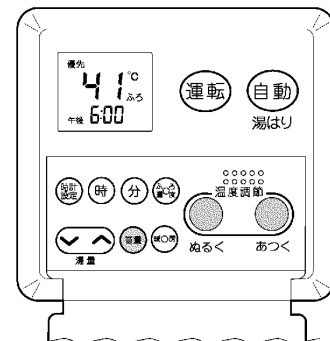
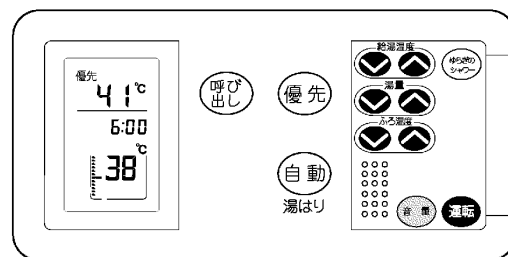
湯はりに運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上蛇口を閉め忘れていませんか？音声に従い、すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。

使用方法⑤ 音声の音量の変えかた

浴室リモコン(138-0019のみ)または台所リモコンで操作します。

各リモコン別々の音量にセットすることができます。

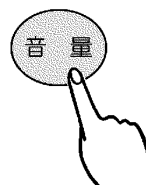
増設リモコンおよび138-3101型浴室リモコンにはこの機能はありません。(音声も出ません)



(注) 138-0018には暖房スイッチはありません。

音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。



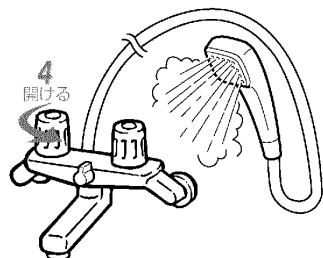
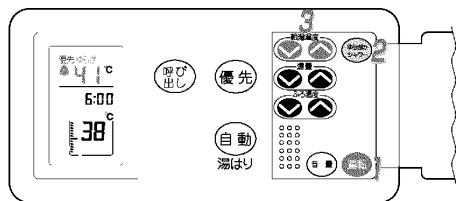
- 音声は買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は最大です」とお知らせして最大音量にセットされます。もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして、音声は出なくなります。以下1回押すたびに下表のように音声の音量と湯はり完了ブザーが変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声		音声	湯はり完了ブザー
初期設定	(ビッ) 音声は標準です	中	なし
1回押し	(ビッ) 音声は最大です	大	なし
もう1回	(ビッ) 音声を消します	なし	有
もう1回	(ビッ) 音声は最小です	小	なし
もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。			

- 音声なしにセットしても、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。

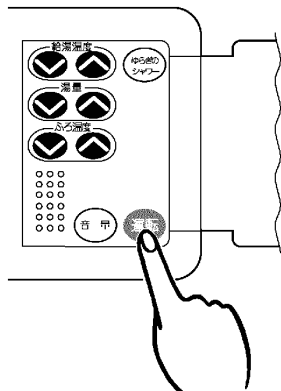
使用方法⑥ ゆらぎのシャワーの使いかた

浴室リモコンで操作します。



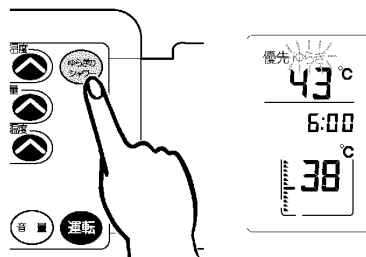
1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



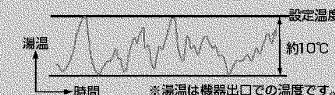
(注) 138-3101には湯量およびふる温度、音量スイッチはありません。

2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。



- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

- ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。

△警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふる(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

△注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後は元の設定に戻しておいてください。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。

ゆらぎのシャワー温度

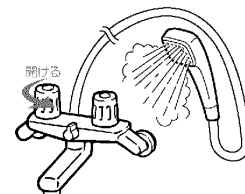


- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

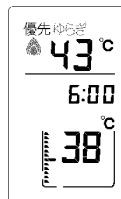
- ゆらぎのシャワー使用中に他のお湯の蛇口でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所(および増設)リモコンに移り、給湯設定温度も台所(および増設)リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



- このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。



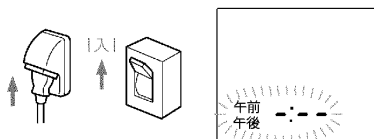
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は③で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

使用方法⑦ 時計の合わせかた

台所リモコンで操作します。
(138-0018・3100・R000)

●浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。

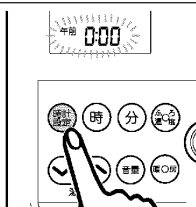
1 電源プラグをコンセントに差します。



- 電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と、上図の表示が点滅します。

2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

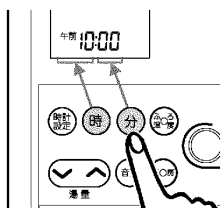
- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。



3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

- 時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。

※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4 時計設定スイッチを再度押します。

- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- 以上で時刻合わせは完了です。運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。

(注) 138-0018には暖房スイッチはありません。



- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には --:-- の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法⑧ 暖房の使いかた

放熱器や床暖房リモコンで操作します。

(※この機能は、放熱器・浴室暖房乾燥機・床暖房などの端末機器が設置されている場合のみ使用できます。)

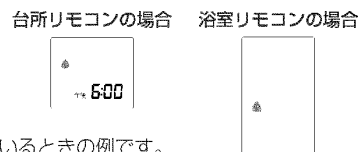
△注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- パネルヒータの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
 - ・疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方

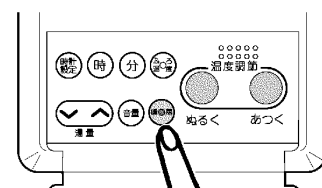
暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調節します。(放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 暖房運転中は表示画面に暖房燃焼表示(🔥)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)

※右のイラストはリモコンの運転スイッチが「切」になっているときの例です。



■暖房スイッチの使いかた(138-3100のみ)



- 放熱器や端末機の運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができない場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱器を操作してください。

- 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。

※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

■予備暖房スイッチの使いかた(138-R000のみ)



- 予備暖房に対応している浴室暖房乾燥機を使用している場合、この予備暖房スイッチで運転の「入」「切」ができます。

- 予備暖房スイッチが「入」のときは、予備暖房スイッチ中央の予備暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。

※予備暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

※予備暖房運転には、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。

予備暖房運転とは

冬期が一番ぶるのように浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておくと、温風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

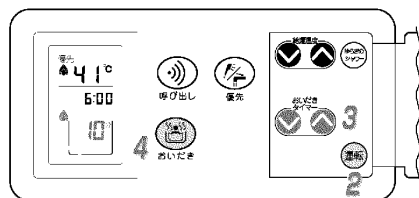


- 運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
- 予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

使用方法⑨ おいだししたいとき

浴室リモコン(138-3101のみ)で操作します。

※この機能は浴槽にバスヒーターが設置されている場合のみ使用できます。

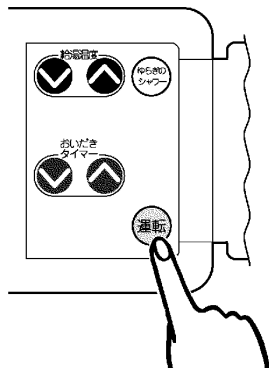


1 浴槽にお湯、または水が入っていることを確かめます。
(上部循環口より10cm以上うえ)

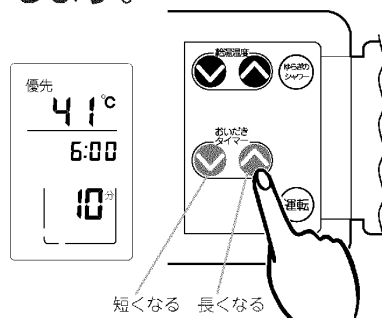


2 表示画面の点灯を確かめます。

●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



3 おいだしタイマースイッチでおいだし時間を調節します。



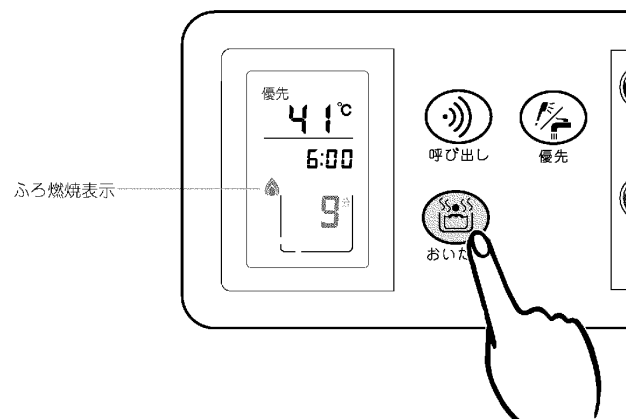
- おいだし時間は1～80分の範囲で調節できます。上図は10分にセットした例です。はじめてお使いのときは5分にセットされています。
- 1～58分は1分刻みで、60～80分は5分刻みでセットできます。スイッチを押し続けると連続的に数字が変わりますので、セットしたい時間に近づいたら1回ずつ押してください。

は…少しあつめにしたいときや昨日の残り湯を沸かししたいとき



- おいだし運転時には、循環口から泡が出てくることがあります。また循環口からはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。
- この機器はおいだし完了温度を設定するタイプではありません。浴槽のお湯の温度に関係なくタイマーで設定された時間だけおいだします。沸かしすぎないようにご注意ください。

4 おいだしスイッチを押します。



- おいだしスイッチが緑色に光り、**3**でセットした時間おいだします。このとき表示画面にはふろ燃焼表示が点灯し、おいだし時間表示部においだきの残り時間が表示されます。
(80～60分は5分刻み、58～1分は1分刻み)
- 途中で止めたいときはもう一度おいだしスイッチを押してください。
- おいだしが終わると約5秒間リモコンのブザーでお知らせします。
- おいだし中にタイマーを変更した場合、変更したタイマーのおいだきをそのまま続けますが、おいだし終了後は変更前の表示に戻ります。

その他、バスヒーターにはいろいろな種類(湯がけんハンドルによるおいだしなど)がありますので、それぞれの取扱説明書に従って操作してください。

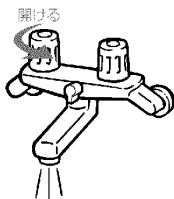
※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使用方法⑩ リモコンなしの場合

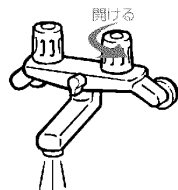
⚠ 警告

- 給湯器からは常に約60℃のあついお湯が出ます。必ず混合水栓をご使用ください。
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。

1 お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。



2 水の蛇口を開いて水を混ぜ、適温にしてお使いください。



- お湯を使っている途中で停電した場合は、一旦お湯の蛇口を開めてから通電再開後に再びお湯の蛇口を開けてください。
安全のため、水を流したまま通電しても点火しないようになっています。

※ 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

■ 太陽熱温水器接続時のご注意

- リモコンがある場合は、太陽熱温水器と接続できません。
- 太陽熱温水器と接続すると、機器への給水温度が高くなり、湯温が設定温度に調節できない場合や高温になる場合がありますのでご注意ください。
 - ・ 混合水栓で湯温を調節してお使いください。
 - ・ 給水温度が高いと機器が点火しない場合があります。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（-15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。



暖房の凍結予防について

- ・ 外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。
(電源プラグをコンセントから抜かないでください)
- ・ 「※」スノーマークがある放熱器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- ・ 不凍液を入れる方法もあります。
(不凍液を入れるときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください)

対策その 1

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転・暖房燃焼による方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置・自動暖房燃焼機能（暖房側）が組み込まれています。
- 操作のしかた
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。
 - 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。

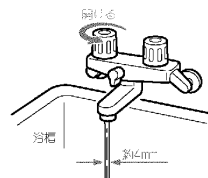
対策その 2

お湯の蛇口から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。
ただし、暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。

- 操作のしかた
 - ① リモコンの運転スイッチを『切』にします。
 - ② ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結予防のため）
 - ③ 浴槽に排水栓をしてからおふろのお湯の蛇口を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。

※ この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※ サーマ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※ 浴槽の近くにお湯の蛇口がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

⚠ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーマ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬期の凍結による破損防止について

対策その③

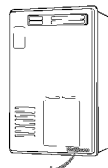
水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。
- ※使用後は給湯器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを「切」にする)ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルの有無で分かります。

給湯側の水抜き

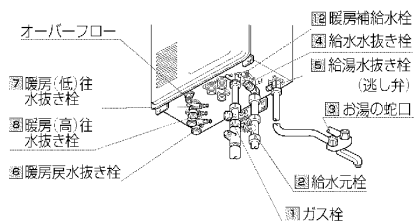
- ①ガス栓①・給水元栓②を閉めてください。
- ②リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。湯はり運転が解除されていることを確認してから行ってください。
- ③電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)
- ④お湯の蛇口③をすべて(シャワーなどを含む)全開にしてください。
- ⑤給水水抜き栓④・給湯水抜き栓⑤・⑥(⑥は135-R810～R816のみ)を左に回してはずしてください。
- ⑥中和器水抜き栓⑦を開けてください。(135-R810～R816のみ)



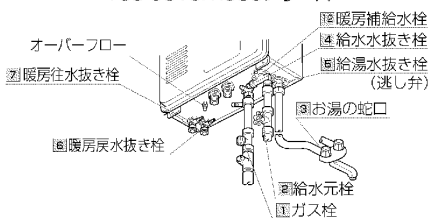
不凍液の確認
不凍液が入っている場合は、
「不凍液が入っています」
というラベルが張ってあります。

135-8200/8300/8110シリーズ

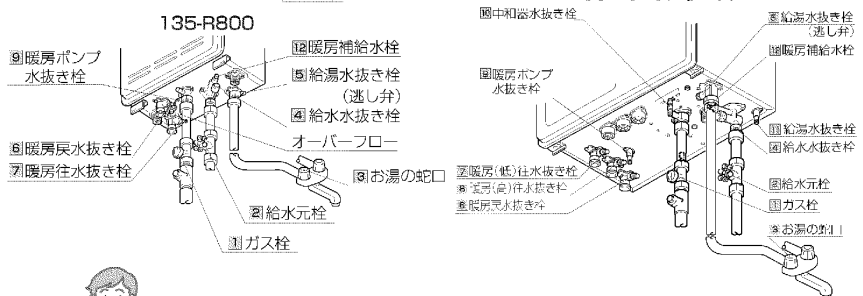
※135-8110シリーズには⑦暖房(低)往水抜き栓はありません。



135-8310/R830シリーズ



135-R810シリーズ



・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。

■暖房側の水抜き(不凍液が入っている場合は不要です)

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを「切」にする)ときのみ行ってください。

不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。

- ①ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓②が閉めてあることを確認してください。
- ③暖房水抜き栓③・⑦・⑧、暖房ポンプ水抜き栓⑨を左に回してはずしてください。
- ※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
- ④電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

■機器に通水してください。

- ①電源プラグが抜いてある(分電盤の専用スイッチが「切」になっている)ことを確認してください。
- ②ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
- ③お湯の蛇口③をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ④給水水抜き栓④・給湯水抜き栓⑤・⑥(⑥は135-R810～R816のみ)を閉めてください。
- ⑤暖房水抜き栓③・⑦・⑧、暖房ポンプ水抜き栓⑨をすべて閉めてください。
- ⑥中和器水抜き栓⑦を閉めてください。(135-R810～R816のみ)
- ⑦給水元栓②を全開にしてください。
- ⑧お湯の蛇口③を開け、通水を確認した後に閉めてください。
- ⑨電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
- ⑩リモコンの運転スイッチが「切」になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。

※通水後初めて暖房を使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認しリモコンの運転スイッチを一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

長期間使用しない場合は

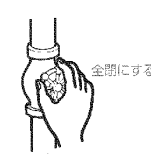
■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

1. ガス栓を開めます。



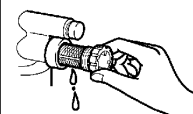
機器の下部

2. 給水元栓を開めます。



機器の下部

3. 機器の水抜きをします。
(31・32ページ参照)



4. 電源プラグを抜きます。
(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。)



機器付近の壁・分電盤

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
- お湯の蛇口の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店で求めください。



水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

お願い

■定期点検のおすすめ(有料)

給水装置の定期点検

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してお使いいただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

■お手入れ方法

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

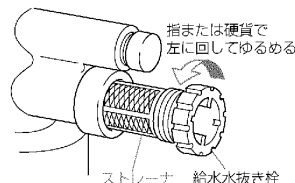
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取除いてご使用ください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。

お願い



指または硬貨で左に回してゆるめる

ストレーナ 給水水抜き栓





故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理 由
お湯の蛇口を絞らずに水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない (リモコン設置時のみ)	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。お湯の蛇口をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない (リモコン設置時のみ)	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない (リモコン設置時のみ)	また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
冬期など寒いとき暖房ポンプが自動的に動く、または燃焼する	凍結による破損防止のため、凍結予防運転を行います。
お湯の蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	機器からお湯の蛇口までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音が続く	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
時刻表示が 25:-- になっている (台所リモコン設置時のみ)	停電後、再度通電すると表示画面の時刻表示が 25:-- になります。再度設定しなおしてください。(25ページ参照)
リモコンの表示よりあつい(ぬるい)お湯が出る (リモコン設置時のみ)	給水温が高い場合は表示よりあついお湯が、湯量が給湯能力以上の場合には表示よりぬるいお湯が出ることがあります。湯はり中は表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。
ときどき(1カ月に一度)機器を使用していないのにポンプの回転音(ウーンという音)が続く	暖房回路の空気抜きを行うため、約1カ月に一回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。
湯はり終了後、蛇口から少量のお湯が出てすぐに止まらない (リモコン設置時のみ)	これは配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。
浴槽のお湯が少ない (リモコン設置時のみ)	湯はり運転中(湯はりスイッチ(赤)点灯中)に、台所などでお湯を使用すると、その分湯はり量は少なくなります。
浴槽からお湯があふれる (湯はりが自動停止しない) (リモコン設置時のみ)	湯はりスイッチが「切」のとき(赤く光っていないとき)に湯はりを行っても自動停止しません。湯はり途中(設定湯量の半分以上湯はりした後)に蛇口を開けて湯はりを中断した後、再度蛇口を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後に蛇口を開けると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。
逃し弁(31ページの図中の⑤)からお湯(水)が少しの量出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。

故障！とお考えになる前に

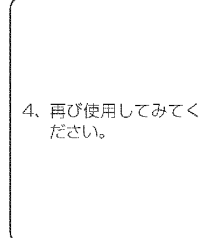
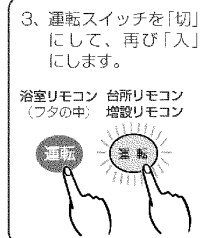
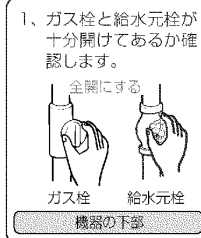
■次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき	理 由
表示画面が点灯しない (リモコン設置時のみ)	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 停電していませんか。 機器内の漏電安全装置が作動していませんか。一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。
故障表示が点滅する (リモコン設置時のみ)	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。 (リモコン設置時のみ)	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。
「給湯燃焼表示」  が点灯しない お湯が出ない ( 表示はリモコン設置時のみ)	ガス栓が全開になっていますか。 給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。 お湯の蛇口が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない (リモコン設置時のみ)	お湯の蛇口が十分開いていますか。 湯温調節は適切ですか。 混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない (リモコン設置時のみ)	ゆらぎのシャワーになっていませんか。(23ページ参照) 運転スイッチを「切」にしてスヌーズに湯水することを確かめた後、お湯の蛇口を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」  が点灯しない (リモコン設置時のみ)	ガス栓が全開になっていますか。
使用中に消火した	ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか。 LPガスの場合、ガスがなくなっていますか。
浴槽の水があつい(ぬるい) (リモコン設置時のみ)	ふろ温度の設定は適切ですか。(19ページ参照) おいだきタイマーの設定は適切ですか。(27ページ参照)
浴槽のお湯が少ない(多い) (リモコン設置時のみ)	湯はり量の設定は適切ですか。 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに水側の蛇口を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。(20ページ参照)
「暖房燃焼表示」  が点灯しない (リモコン設置時のみ)	ガス栓が全開になっていますか。
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特に高効率タイプの機器ではこの現象が多くなります。また、お湯を使っていなくても、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

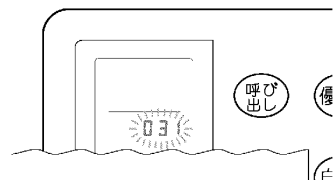
故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所・増設リモコンは運転スイッチ(緑)も点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

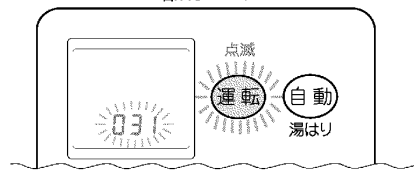


●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店か、もよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



故障表示	使用状態
031	自動
111	給湯自動
113	暖房
121	給湯自動
123	暖房
140	給湯自動
161	給湯自動
163	暖房
173	給湯自動

故障表示	使用状態
190	給湯自動
290	暖房
310	給湯自動
313	暖房
321	給湯自動
323	暖房
331	給湯自動
433	給湯自動
521	給湯自動

故障表示	使用状態
523	暖房
543	給湯自動
611	給湯自動
613	給湯自動
651	自動
661	給湯自動
710	給湯自動
721	給湯自動
723	暖房

故障表示	使用状態
901	給湯自動
903	暖房
920	給湯自動
930	給湯自動
991	給湯自動
993	暖房
101	給湯自動
103	暖房

101または103を表示しているときは、お湯または暖房を使うことはできませんが、給排気異常により十分な給湯能力または暖房が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

主な仕様・能力表

品名	135 - 8200	135 - 8204	135 - 8202	135 - 8205	135 - 8206
型名	RUH - V2400W2	RUH - V2400A2	RUH - V2400T2	RUH - V2400B2	RUH - V2400U2
型式	RUH - V2400W	RUH - V2400A	RUH - V2400T	RUH - V2400B	RUH - V2400U
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置		屋外壁掛設置または PS アルコーブ設置		パイプシャフト扉内設置
外形寸法 (mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750				
質量 (kg)	38				
温度調節範囲	約 60℃ (浴室リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃) 約 60℃ (台所リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃)				
点火方式	2 温度型 (約 80℃ および約 60℃) AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)				
給水	20A (R3/4) オネジ				
排水	20A (R3/4) オネジ				
燃焼室 (往・戻)	QF16 ジョイント用継手				
電源	AC100V				
リモコン側	DC24V 以下				
消費電力 (W)	運転 SWI 入: 7.0W 運転 SWI 切: 5.0W				
同時使用	150/175		165/190		170/205
凍結予防ヒータ	138				
安全装置	流水検知装置 (水量センサ) 空焚安全装置 (水位電極) 送風検知装置 (回転数検知方式) 凍結予防装置 (電気ヒータ 暖房燃焼運転) 炎検知装置 (フレームロッド方式) 漏電安全装置 (漏電遮断器) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導管保護装置 (サージアブソーバ) 過圧防止安全装置 (スプリング式)				

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (1.3A・1.2A 共通)	1 時間当たりのガス使用量: kW ()内は kcal/h			出湯能力 (能力最大): L/min	
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	1.3A 1.2A	69.2 (59,500) 64.4 (55,400)	52.3 (45,000) 48.7 (41,900)	17.4 (15,000) 16.3 (14,000)	24.0 22.3
LPG ガス用		69.2kW (4.94kg/h) 52.3kW (3.75kg/h)	17.4kW (1.25kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	135 - 8110		135 - 8114		135 - 8112		135 - 8115		135 - 8116	
型名	RUH - V2400W		RUH - V2400A		RUH - V2400T		RUH - V2400B		RUH - V2400U	
型式	RUH - V2400W(a)		RUH - V2400A(a)		RUH - V2400T(a)		RUH - V2400B(a)		RUH - V2400U(a)	
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置		屋外壁掛設置または PS アルコーブ設置		屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト扉内設置			
湯温調節	給湯	風呂			前方排気延長型		後方排気延長型		上方排気延長型	
燃焼					約 60℃ (浴室リモコン取付時: 約 37℃ - 約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
					約 60℃ (台所リモコン取付時: 約 37℃ - 約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
消費電力 W (50/60Hz)	無負荷	有負荷			連続 SWI 入: 7.0W		連続 SWI 切: 5.0W			
	同時使用	凍結予防ヒータ	140/165		165/190		138		160/185	

※上記以外の仕様については、上の 135-8200 シリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (1.3A・1.2A 共通)		1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h		出湯能力 (能力最大): L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇 40℃ 上昇
都市ガス用	1.3A	63.4 (54,600)	52.3 (45,000)	11.6 (10,000)	24.0
	1.2A	59.1 (50,800)	48.7 (41,900)	10.8 (9,300)	22.3
LPG ガス用		63.4kW (452kg/h)	52.3kW (375kg/h)	11.6kW (0.83kg/h)	24.0 15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		135 - 8300	135 - 8304	135 - 8302	135 - 8305	135 - 8306
型名	RUH - V1612W2	RUH - V1612A2	RUH - V1612T2	RUH - V1612B2	RUH - V1612U2	
型式	RUH - V1612W	RUH - V1612A	RUH - V1612T	RUH - V1612B	RUH - V1612U	
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置		屋外壁掛設置または PS アルコーブ設置		パイプシャフト扉内設置	
外形寸法 (mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750					
質量 (kg)	36					
温度調節範囲	約 60℃ (浴室リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃) 約 60℃ (台所リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃・約 50℃・約 60℃)					
最低燃焼温度	2 温度型 (約 80℃ および 約 60℃) AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)					
燃料	20A (R3/4) オネジ					
給排水	15A (R1/2) オネジ					
燃焼室 (往・戻)	QF16 ジョイント用継手					
電源	AC100V					
リモコン側	DC24V 以下					
消費電力 (W)	運転 SWI 入: 7.0W 運転 SWI 切: 5.0W					
同時使用	135/160		165/190		155/180	
凍結予防ヒータ	138					
安全装置	流水検知装置 (水量センサ) 送風検知装置 (回転数検知方式) 炎検知装置 (フレームロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導保護装置 (サージアブソーバ)					
	空焚安全装置 (水位電極) 凍結予防装置 (電気ヒータ 暖房燃焼運転) 漏電安全装置 (漏電遮断器) 過圧防止安全装置 (スプリング式)					

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (1.3A・1.2A 共通)		1 時間当たりのガス使用量: kW()内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	1.3A	51.4(44,200)	34.0(29,200)	17.4(15,000)	16.0	10.0
	1.2A	47.9(41,200)	31.6(27,200)	16.3(14,000)	15.0	9.4
LPG ガス用		51.4kW (368kg/h)	34.0kW (243kg/h)	17.4kW (1.25kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表

品名	135 8310	135 8314	135 8312	135 8315	135 8316
型名	RUH V1610W	RUH V1610A	RUH V1610T	RUH V1610B	RUH V1610U
型式名	RUH V1610W	RUH V1610A	RUH V1610T	RUH V1610B	RUH V1610U
設置方式	屋外壁掛設置または バイプシャフト設置				
外形寸法 (mm)	幅 480 × 奥行 200 × 高さ 750				
質量 (kg)	31				
給湯	約 60℃ (浴室リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃) 約 60℃ (台所リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃)				
燃焼方式	簡易 2 温度型 (約 80℃ または約 60℃) AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)				
排ガス	20A/R3/4 オネジ				
給排水	15A/R1/2 オネジ				
接続配管 (往・戻)	GF16 ジョイント用継手				
電源	AC100V				
リモコン側	DC24V 以下				
消費電力 W	運転 SW 入: 7.0W 運転 SW 切: 0.5W				
(50/60Hz)	100/115				
凍結予防ヒータ	127				
安全装置	流水検知装置 (水量センサ) 送風検知装置 (回転数検知方式) 炎検知装置 (フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 過圧保護装置 (サージアブソーバ)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (1.3A・1.2A 共通)		1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h		出湯能力 (能力最大): L/min	
		同時使用時	給 湯	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	1.3A	44.9 (38,640)	34.9 (30,000)	10.0 (8,640)	16.0
	1.2A	41.9 (36,040)	32.6 (28,040)	9.3 (8,000)	15.0
L P ガス 用		44.9kW (32.2kg/h)	34.9kW (24.9kg/h)	10.0kW (0.72kg/h)	16.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	135 R830	135 R834	135 R832	135 R835	135 R836
型名	RUH V1610W(A)	RUH V1610A(A)	RUH V1610T(A)	RUH V1610B(A)	RUH V1610U(A)
型式名	RUH V1610W(A)	RUH V1610A(A)	RUH V1610T(A)	RUH V1610B(A)	RUH V1610U(A)
設置方式	屋外壁掛設置または バイプシャフト設置				
外形寸法 (mm)	幅 480 × 奥行 200 × 高さ 750				
質量 (kg)	31				
給湯	約 60℃ (浴室リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃) 約 60℃ (台所リモコン取付時: 約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃)				
燃焼方式	簡易 2 温度型 (約 80℃ または約 60℃) AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)				
排ガス	20A/R3/4 オネジ				
給排水	15A/R1/2 オネジ				
接続配管 (往・戻)	GF16 ジョイント用継手				
電源	AC100V				
リモコン側	DC24V 以下				
消費電力 W	運転 SW 入: 7.0W 運転 SW 切: 0.5W				
(50/60Hz)	100/115				
凍結予防ヒータ	127				
安全装置	流水検知装置 (水量センサ) 送風検知装置 (回転数検知方式) 炎検知装置 (フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 過圧保護装置 (サージアブソーバ)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (1.3A・1.2A 共通)		1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h		出湯能力 (能力最大): L/min		
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇	
都市ガス用	1.3A	47.9 (41,200)	34.9 (30,000)	13.0 (11,200)	16.0	10.0
	1.2A	44.7 (38,500)	32.6 (28,040)	12.1 (10,500)	15.0	9.4
L P ガス 用	47.9kW (3.43kg/h)	34.9kW (2.49kg/h)	13.0kW (0.93kg/h)	16.0	10.0	

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	135 - R810	135 - R814	135 - R812	135 - R815	135 - R816
型名	RUH K2401W2	RUH K2401A2	RUH K2401T2	RUH K2401B2	RUH K2401U2
型式名	RUH - K2401W	RUH - K2401A	RUH - K2401T	RUH - K2401B	RUH - K2401U
設置方式	屋外壁掛設置または バイプシャフト設置				
外形寸法 (mm)	幅 480 × 奥行 250 × 高さ 750				
質量 (kg)	47				
給湯	約 60℃ (浴室リモコン取付時: 約 35℃ ~ 約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃) 約 60℃ (台所リモコン取付時: 約 35℃、約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃)				
燃焼方式	2 温度型 (約 80℃ および約 60℃)				
排ガス	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)				
給排水	12A/13A: 20A/R3/4, LP3: 15A/R1/2 オネジ				
接続配管 (往・戻)	20A/R3/4: 大ネジ				
電源	GF16 ジョイント用継手				
リモコン側	AC100V				
消費電力 W	運転 SW 入: 7.0W 運転 SW 切: 0.5W				
(50/60Hz)	155/190				
凍結予防ヒータ	144				
安全装置	流水検知装置 (水量センサ) 送風検知装置 (回転数検知方式) 炎検知装置 (フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 過圧保護装置 (サージアブソーバ)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用 ガス グループ (1.3A・1.2A 共通)		1 時間当たりのガス使用量: kW()内は kcal/h		出湯能力(能力最大): L/min		
		同時使用時	給 湯	暖 房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	1.3A	60.6(52,100)	44.2(38,000)	16.4(14,100)	24.0	15.0
	1.2A	56.5(48,600)	41.2(35,400)	15.3(13,200)	22.3	13.9
L P ガ ス 用		60.6kW/4.33kg/h	44.2kW/3.18kg/h	16.4kW/1.17kg/h	24.0	15.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	135-R800
型名	RUH - VK1610W
型式名	RUH - VK1610W
設置方式	屋外壁掛設置またはバイプシャフト設置
外形寸法 (mm)	幅 350 × 奥行 180 × 高さ 750
質量 (kg)	26
給湯	温度設定可変型 (約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃) 温度設定可変型 (約 37℃ ~ 約 48℃、約 50℃、約 60℃)
燃焼方式	簡易 2 温度型 (約 80℃ または約 60℃)
排ガス	15A/R1/2 オネジ
給排水	
接続配管 (往・戻)	
電源	AC100V
リモコン側	DC24V 以下
消費電力 W	運転 SW 入: 7.0W 運転 SW 切: 0.4W
(50/60Hz)	97/110
凍結予防ヒータ	92

*上記以外の仕様については、上の 135-8310 シリーズと同じです。

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (1.3A・1.2A 共通)		1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h		出湯能力 (能力最大): L/min		
		同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	1.3A	42.2(36,250)	34.9(30,000)	7.27(6,250)	16.0	10.0
	1.2A	39.3(33,800)	32.6(28,000)	6.76(5,800)	15.0	9.4
L P ガス 用		42.2kW/3.01kg/h	34.9kW/2.49kg/h	7.27kW/0.52kg/h	16.0	10.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 34～36ページの「故障！とお考えになる前に」「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品 名…135-R810～R816型・135-R830～R836型・135-8200～8206型・135-8300～8306型・135-8310～8316型・135-8110～8116型・135-R800型(品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります)
 3. 現 象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N)135-R816

大阪ガス株式会社

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- この取扱説明書には保証書が付いています。
- 保証書に記載のように、給湯暖房機の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。

■修理用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の修理用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。